

第31回田原市男女共同参画推進懇話会

日時：平成29年6月1日（木）

午前10時から

場所：田原市役所南庁舎 政策会議室

1 あいさつ

【資料1-1】【資料1-2】

2 会長・副会長の選任

会 長：.....

副会長：.....

3 報告事項

(1) 各委員の取組状況・意見

【資料2】

(2) 市の取組

【資料3-1】【資料3-2】【資料3-3】

4 議 題

(1) 平成29年度の重点推進テーマについて

【資料4】

(平成28年度テーマ：「防災・防犯活動への男女共同参画の推進」)

◇平成29年度テーマ：「.....」

(2) 第10回男女共同参画フェスティバルについて

① 開催内容 【資料5-1】【資料5-2】【資料5-3】

② 運営部会の設置

③ 第1回運営部会の開催日について

④ 市民活動団体交流会（しみんのひろば）との同時開催について

5 その他

○内閣府男女共同参画週間 【資料6】

6月23日（金）～6月29日（木）

キャッチフレーズ「男で○、女で○、共同作業で◎」

○今後の予定

次回第32回懇話会：平成29年10月下旬から11月上旬頃（予定）

配布資料

【名簿・配席表】 ※当日配付

【資料1-1】田原市男女共同参画推進懇話会規約

【資料1-2】田原市男女共同参画推進懇話会の概要

【資料2】各委員の取組状況・意見

【資料3-1】男女共同参画推進事業について

【資料3-2】女性登用率の向上について ※当日配布

【資料3-3】平成29年度市民提案型委託制度（テーマ提示型）

男女共同参画啓発事業について

【資料4】平成29年度の重点推進テーマについて

【資料5-1】第10回男女共同参画フェスティバル開催概要

【資料5-2】映画作品アンケート結果

【資料5-3】第10回男女共同参画フェスティバルについて

【資料6】平成29年度男女共同参画週間PRポスター

第6期田原市男女共同参画推進懇話会委員名簿

任期：平成29年6月1日～平成31年3月31日

【委員】

番号	役職等	氏名	所属団体・役職	備考
1	委員	河合 雅彦	一般社団法人田原青年会議所 ジュニア活躍委員会委員	欠
2	委員	太田 としゑ	あかばねひらがなの会 会員	出
3	委員	宮川 敏彦	田原市地域コミュニティ連合会 理事（福江校区会長）	出
4	委員	中神 信明	J A 愛知厚生連あつみの郷 介護事業室長	欠
5	委員	太田 了子	社会福祉法人田原市社会福祉協議会 主任	出
6	委員	森下 静子	女性会議ウイットWIT 代表	出
7	委員	吉武 正康	愛知外海漁業協同組合 代表理事組合長	欠
8	委員	伊奈 弘文	田原市認定農業者連絡会 企画委員	出
9	委員	鈴木 将泰	愛知みなみ農業協同組合 人事課長	欠
10	委員	上村 ひさ	渥美商工会女性部 部長	出
11	委員	北野谷充香子	田原市商工会女性部 監事	出
12	委員	河合 郁朋	渥美半島観光ビューロー 事務局長代理	出
13	委員	小川 貴夫	田原市議会 議員	出
14	委員	藤井 信子	田原市更生保護女性会 会計	出
15	委員	石川 妙美	田原市農業委員会 委員	出
16	委員	土井 真紀江	田原市教育委員会 委員	欠
17	委員	本田 則子	行政相談委員	出
18	委員	石川 恵史	田原市企画部長	出
19	委員	清水 直美	公募者 ヒップファミリークラブ	出
20	委員	永田 みよ江	公募者 女性会議ウイットWIT	出

【オブザーバー】

氏名	所属団体・役職	備考
武田 圭太	愛知大学文学部教授	出

【事務局】

氏名	所属・役職	備考
大羽 浩和	企画部企画課長	
河口 圭子	企画部企画課 課長補佐兼係長	
内田 智希	企画部企画課 主事補	

第31回田原市男女共同参画推進懇話会 配席表

(敬称略)

愛知大学文学部教授
オブザーバー 武田圭太

田原市長
山下政良

あかばねひらがなの会
委員 太田としゑ

田原市地域コミュニティ連合会
委員 宮川敏彦

田原市社会福祉協議会
委員 太田了子

女性会議ウィットWIT
委員 森下静子

田原市認定農業者連絡会
委員 伊奈 弘文

渥美商工会女性部
委員 上村ひさ

田原市商工会女性部
委員 北野谷充香子

渥美半島観光ビューロー
委員 河合郁朋

田原市議会
委員 小川貴夫

田原市更生保護女性会
委員 藤井信子

田原市農業委員会
委員 石川妙美

行政相談委員
委員 本田則子

大羽企画課長
河口係長
事務局
内田主事補

田原市企画部
委員 石川恵史

公募委員
委員 清水直美

公募委員
委員 永田みよ江

入り口

田原市男女共同参画推進懇話会規約

(名称)

第1条 本会は、田原市男女共同参画推進懇話会と称する。

(目的)

第2条 本会は、市民、市民活動団体、事業者及び市の機関が、本市における男女共同参画を推進する協働の場を設け、全体又は個別に推進策に取り組むことを目的とする。

(事業)

第3条 本会は、前条の目的を達するために次の事業に取り組むこととする。

- (1) 田原市男女共同参画推進プランに掲げる市の取組の進行状況を確認すること。
- (2) 市全体及び各分野における取組を市民協働で推進すること。

(委員)

第4条 本会は、委員25人以内で構成する。

2 委員は、次に掲げる者のうちから市長が指名するものとし、第1号から第3号までに規定する委員は関係団体の推薦に基づき、第4号から第6号までに規定する委員は本会の目的に基づき判断するものとする。

- (1) 地域団体、福祉・医療団体その他市民活動団体の関係者
- (2) 産業関係団体の関係者
- (3) 各種委員会、市議会及び市の関係組織の関係者
- (4) 市の職員
- (5) 学識経験者
- (6) その他男女共同参画推進に関わる個人又は団体の関係者

3 委員の任期は、2年とする。ただし、年度の途中で指名された委員の任期は、就任の日から翌年度の末日までとする。

4 委員が欠けた場合における補欠委員の任期は、前任者の残任期間とする。

5 委員の再任は、妨げないものとする。

(オブザーバー)

第5条 本会にオブザーバーを置くことができる。

2 オブザーバーは、学識経験者の中から市長が指名する。

(役員)

第6条 本会は、委員の互選により次の役員を置く。

- (1) 会長 1名
- (2) 副会長 1名

2 役員は、次の職務を行う。

- (1) 会長は、本会を代表し、会務を総理する。
- (2) 副会長は、会長を補佐し、会長に事故あるときはその職務を代理する。

(会議)

第7条 本会の会議は、年2回以上開催し、次に掲げる事項を議題とする。

- (1) 第3条に規定する事業に関すること。
- (2) 第5条に規定する役員を選任及び本規約の改正に関すること。
- (3) その他会長が必要と認めること。

(部会)

第8条 本会は、市全体の男女共同参画推進事業等の企画運営機能として部会を設けることができる。

- 2 部会の設置、活動内容等は、前条の会議において決定する。
- 3 部会の構成員は、本会の委員から会長を選任する。
- 4 前項の規定にかかわらず、公募により、市民等を部会の構成員とすることができる。

(事務局)

第9条 本会の事務局は、田原市企画部企画課が担当する。

(雑則)

第10条 この規約に定めるもののほか、必要な事項は、会長が定める。

附則

この規約は、平成21年4月1日から施行する。

附則

この規約は、平成23年6月17日から施行する。

附則

この規約は、平成26年4月1日から施行する。

附則

この規約は、平成28年4月1日から施行する。

田原市男女共同参画推進懇話会の概要

1. 活動の方向性

懇話会は、田原市男女共同参画推進プランに掲げる目標の実現を図るための組織です。

「田原市男女共同参画推進プラン」

(平成18年度策定・平成24年度一部修正・平成28年度一部修正/計画期間:平成29年度～平成38年度)

- ・ **みんなが自分らしく輝けるまち・たはら**を将来都市像としている。
- ・ 5つの分野（推進目標）に分けて、**市の取組内容を具体的に掲げる**とともに、**市民・市民活動団体・事業者の取組のあり方を示し**、指標等を設定している。

2. 懇話会のあり方（懇話会規約参照）

(1) 設置目的

本会は、市民、市民活動団体、事業者及び市の機関が、本市における男女共同参画を推進する協働の場を設け、全体又は個別に推進策に取り組むことを目的とする。

(2) 委 員

○構成 … 市民、各種団体（地域・福祉・防災・教育・農商工等）の関係者、学識経験者、市の機関の職員等、合計25名以内で構成する。

※各分野での男女共同参画を進めることを目的としているために委員数は多くなる。

○任期 … 2か年度（平成29年6月1日～平成31年3月31日）

○選任 … 地域団体、福祉・医療団体、市民活動団体、産業関係団体、各種委員会、市議会及び市の関係組織の関係者は、関係団体からの推薦に基づき、市の職員、学識経験者、公募者は市長が指名する。

(3) 活動内容

① 推進プランに掲げる市の取組の進行状況を確認する。

② 市全体及び各分野における取組を市民協働で推進する。

※ 懇話会として実施する市全体に関わる調査研究・啓発事業等と、各委員の所属団体（分野）の取組の促進を想定する。

例) 市全体の活動 ⇒ 男女共同参画フェスティバル開催、課題研究、情報交換 等々

各分野の取組 ⇒ 個別分野の取組の推進・相互協力・支援、市の取組への対応 等々

(4) 運 営

○懇話会 … 年3回程度開催する。

○部 会 … 活動内容②に掲げる取組を行うため部会を設けることができる。

○事務局 … 事務局運営等の庶務は市（企画課）が行う。

各委員の取組状況・意見

1	あかばねひらがなの会 太田 としゑ 委員
<p>平成29・30年度は、前回と同様の委員さんの顔ぶれで、昨年度中やり残したことを、更に充実していくことは、素晴らしいことでもあり、ドキドキしますが、何となく「それでいいのかなあ」と言う気持ちもしないでもありません。</p> <p>私は、○「<u>年齢層の若い人たちが入るといいなあ</u>」と思います。</p> <p>懇話会委員は、構成委員の枠が決まっており、一般の人は入ることはできません。でも、公募の枠があります。そこに、20歳代・30歳代・40歳代・中高校生などの代表が数人はいったらどうでしょうか？</p> <p>それが、不可能ならば、推薦された年齢層の若いメンバー数人は、会議を傍聴し、感想等書いて提出できるようなチャンスを持ってもらったりすることにより、更に幅広い市民からの声を聴きながら、拡げ、浸透していく力になってはいかないでしょうかねえ？</p>	

2	公募委員 清水 直美 委員
<p>このGWスペイン(バルセロナ)でのホームステイの体験を通じて感じた事を書きます。2軒の家庭でステイさせて頂きました。</p> <p>1軒目は4人家族で両親と3才と5才の女の子の家族。2軒目は5人家族で、両親と3才の双子の男の子と5才の男の子5人家族。共働きしながらの日常を体験しました。驚いた事は、コレフィオ(3才～5才の学校)迎えは16時。その時間に父親達の姿が多いこと。半分は父親。そして、父親同士親しそうに話をしている。当然、自分の子ども以外の子ども達の様子も自然と見ることができる。車の送り迎えは禁止なのか、30分かけて毎日歩くそうだ。</p> <p>2軒目のお宅は、3人の男の子をバスと歩きで週に4日父親が送迎している。父親の子育てへのかかわり方が、母親にまかせがちな日本とは意識が違う。父親の仕事も16時に終わって迎えに行けるような体制が整っている事にも驚いた。</p> <p>2軒目の父親は、母親が先に出勤するので、朝、子供たちを起こし、食べさせ、着替全てこなし送り届ける。その奮闘ぶりを垣間見ることができた。</p> <p>16時に仕事を終え迎えに行く事につながるパパ友コミュニティ。子育てだけでなく台所仕事、掃除、なんでも協力して日常を暮らす姿が自然でステキだった。学びの多いホームステイを体験することができた。</p>	

3**行政相談員 本田則子 委員**

私たち行政相談委員3人は、行政相談委員制度を多くの方に知っていただくために新たな広報活動の手段を考えています。

行政相談委員の「出前教室」です。田原市の子どもたちに行政の仕組みを知ってもらうところからスタートしたいと思っています。例えば、地域のボランティア活動等に親子で参加することで自然に行政にも関心が生まれ、子どもが自ら行動することで地域が変わっていくことも肌で実感できるのではと考えます。

中学校に「出前教室」に行こうと今準備を進めているところですが、学校の授業の中での時間のやりくりはハードルが高く、直ぐには実行できない状況にあります。地域の既存のイベント・会合の中で少しずつ行政相談委員制度のPRもしたいと思っています。私個人は、赤十字奉仕団員として市内小学校での防災キャンプを通して地域防災に関わっていくことを継続し、災害時において地域が一致団結できる方法を模索しています。

何といたっても地域住民が訓練し、人が繋がることが一番大切です。田原市が元気で、明るい、住みやすい街にと願っています。大切な子どもたちのために。

4**更生保護女性会 藤井 信子 委員**

田原市赤十字奉仕団は、市総合防災訓練での炊き出し訓練や赤十字親子教室を実施している。教室では、炊き出し訓練や、幼児安全法、健康生活支援講習を行い、親子で防災意識を高めて頂くようにした。

市内小学校での防災キャンプでは、被災時の避難所生活の際に、子どもたちにできるリラクゼーションハンドケア等の講習を行い地域の普及に努めている。

子育て支援として、母親達が講習会等に積極的に参加しやすいよう随時託児ボランティアを受託している。

女性会議ウィットの取組み 連続学習会開催

日本の子どもたちの現状は、およそ6人に1人、全国では320万人以上が貧困状態で暮らしています。

特に深刻な家庭の場合、虐待や育児放棄などへ発展する傾向があり、事実、子どもの虐待対応件数は毎年1万件ペースで増え続け、最新の調査ではついに10万件を超える数字となってしまいました。

また、地域のつながりが減り、子育てにまつわる親の負荷や責任が増える中で、満足に子どもと話したり、寄り添うことが難しく、中学生の5人に1人が、困ったときの相談相手が誰もいないと答えています。子どもは社会で守り、愛されるべき存在です。地域に埋もれ。発見・保護などの対処がされず、悲惨な結果となってしまったニュースも目にします。子どもたちを苦しめる問題や、弱みに付け込む大人よりも先に、「本当は誰かに相談したい」「地域に埋もれ。発見・保護などの対処がされず、悲惨な結果となってしまったニュースも目にします。子どもたちを苦しめる問題や、弱みに付け込む大人よりも先に、「本当は誰かに相談したい」「誰かに頼りたい」そんな子どもたちに手を差し伸べて寄り添ってくれる大人に出会うことができれば、状況も違ったかもしれない、と思うことが少なくありません。

そのような実態を知って、そして今ある具体的な支援（特に田原市の中で）を知って課題解決のために私たちが何かやっていきたい。と今年度は考えています。

29年度連続学習会 講師 渡邊正さん 元愛知大学教授
第1回5月18日行いました。

内容 「家庭教育支援法とは」

「家庭教育支援法の目的と内容と問題点について」

「家庭教育支援法と憲法の関係について」など

基本的なことをお話していただきます。

※最終回は公開講座としていきます。

第10回男女共同参画フェスティバルは8月27日（日）開催されることになっています。昨年のフェスティバル終了後、行政と実行委員で会議を持ち、しみんのひろばとの同時開催が望ましいのではないかとの結論になりました。

そこに至った経過には3町合併後の10年間の歴史があり、発展的に考えての事です。「しみんのひろば」は3町の合併直後、市民活動の活性化、交流を重視した行政が呼びかけ発足した年1回の市民活動グループの交流と発表の場です。

市民活動助成金制度により市民活動団体が応募、受託団体が行政と協働で開催、運営する方式と、行政が既存のイベントに組み込む方式の2つの方法で実施されてきました。昨年度はあつみNPOネットワークが受託、初めて田原地域を離れ、渥美地域で開催されました。

今年度は今のところ応募団体がないとのこと。ならば男女共同参画フェスティバルに組み込む方式としてはどうでしょうか？

今後田原市も少子高齢化と人口減が続きます。孤立した高齢者が増え、子どもが減り学校が統合 耕作放棄地が今より増え景観が悪化、外国人研修生は今より増加 巨大地震や大津波などへの備え等々、男女共同参画の視点で考え判断することが非常に重要になってきます。

フェスティバルとしみんのひろばの共同開催で地域の男女共同参画をテーマに運営を考えてみてはどうでしょうか？

男女共同参画推進事業について

－平成28年度実施事業、平成29年度実施予定事業－

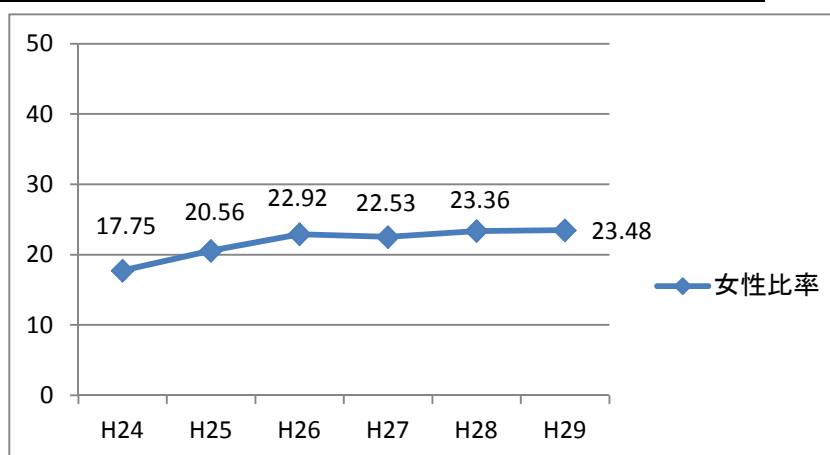
	平成28年度実施	平成29年度予定
推進体制の整備、計画の進行管理	<p>○田原市男女共同参画推進懇話会 開催</p> <p>推進プランの目標達成のため、委員の取組や市の取組を確認し、市全体の男女共同参画を推進 (第28回：5月、第29回：12月、第30回：3月開催)</p>	<p>継続</p> <p>(6月、10月、3月開催予定) 第31回：6月1日(木)</p>
	<p>○庁内ワーキング会議 開催</p> <p>各事業担当課のプラン成果指標進捗状況の把握等 (5月、11月、3月開催)</p>	<p>継続</p> <p>(5月、10月、3月開催予定)</p>
	<p>○審議会等の女性登用促進【資料3-2】</p> <p>H28年度 23.36% (H28年4月)</p>	<p>継続</p> <p>H29年度 23.48% (H29年4月)</p>
啓発活動	<p>○男女共同参画ニュース「Walk Together」</p> <p>広報たはら8月1日号に男女共同参画に関係する市民を掲載し、市民への意識啓発を行った。</p>	<p>継続</p> <p>広報たはら8月号に掲載予定</p>
	<p>○男女共同参画フェスティバル開催</p> <p>平成28年8月28日(日)</p> <p>絶対に不可能と言われた無農薬リンゴの栽培に成功し、“奇跡のリンゴ”として大きな話題を集めた青森県のリンゴ農家、木村秋則さんの感動の実話を映画化。無農薬リンゴを実現するまでの苦難の道のりを、家族と夫婦の絆を軸に描き出した作品を上映し、市民への意識啓発を図った。 作品名「奇跡のリンゴ」</p>	<p>継続</p> <p>日時：平成29年8月27日(日) 場所：田原文化会館 内容：映画上映及びパネル展示等を予定</p>
	<p>○市民提案型委託事業【資料3-3】</p> <p>応募なし</p>	<p>○市民提案型委託事業</p> <p>啓発パンフレット作成、講座開催等の事業を公募 募集期間：4月2日～4月28日</p>
	<p>○講演会開催</p> <p>開催なし</p>	<p>○講座・研修会開催</p> <p>市政ほーもん講座、市職員向け研修の実施</p>
	<p>○シンボルマークの活用</p> <p>作成したシンボルマークを誌面上やイベント等で啓発に活用</p>	<p>継続</p>
その他	<p>○愛知県男女共同参画人材育成セミナー受講支援</p> <p>受講生の交通費を支援(受講者なし)</p>	<p>継続</p> <p>1名受講</p>

女性登用率の向上について

審議会等に男女がともに参画し、平等に意見が反映されるよう、各課所管の審議会等の委員登用にご配慮ください。委員選任はあて職によるところが多く、女性比率が低い会議が多くなっていますが、各課において女性の人材発掘、育成に努めてください。

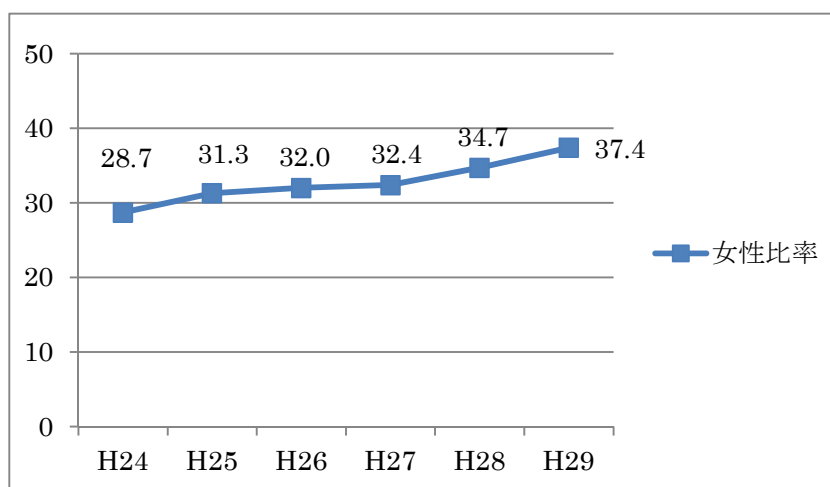
また、市職員の管理監督者への女性登用率は着実に上昇しています。女性職員の能力向上と並行して、男性管理職者の意識改革も必要です。引き続き、男女が共に能力を發揮できるよう、各課室での人材育成、職員の男女共同参画の意識付けにご協力ください。

■ 審議会等委員の女性比率推移<平成38年度目標：30.0%> (裏面参照)



※会議体により委員の総数、構成等が異なるため、数値のみで女性の参画度を測ることは必ずしも適当ではありません。

■ 市職員管理監督者の女性比率推移<平成38年度目標：35.0%>



(人事課資料)

田原市の審議会等委員の女性登用状況一覧

■地方自治法第180条の5に基づき設置されている執行機関

	執行機関名	H29年度			H28年度			H27年度			所管課
		総委員数	女性委員数	女性比率	総委員数	女性委員数	女性比率	総委員数	女性委員数	女性比率	
1	選挙管理委員会	4	1	25.0	4	1	25.0	4	2	50.0	総務課
2	公平委員会	3	1	33.3	3	1	33.3	3	1	33.3	総務課
3	固定資産評価審査委員会	3	0	0.0	3	0	0.0	3	0	0.0	収納課
4	教育委員会	4	2	50.0	4	2	50.0	4	2	50.0	教育総務課
5	監査委員会	2	0	0.0	2	0	0.0	2	0	0.0	監査委員事務局
6	農業委員会	27	3	11.1	27	3	11.1	27	3	11.1	農業委員会事務局
合計・平均		43	7	16.28	43	7	16.28	43	8	18.60	

■法令・条例に基づき設置されている附属機関

	付属機関名	法的根拠	H29年度			H28年度			H27年度			所管課
			総委員数	女性委員数	女性比率	総委員数	女性委員数	女性比率	総委員数	女性委員数	女性比率	
1	防災会議	田原市防災会議条例	26	2	7.7	26	2	7.7	26	2	7.7	防災対策課
2	市町村国民保護協議会	田原市国民保護協議会条例	26	2	7.7	26	2	7.7	26	2	7.7	防災対策課
3	総合計画審議会	田原市総合計画審議会条例	-	-	-	-	-	-	-	-	-	企画課
4	行政改革推進委員会	田原市行政改革推進委員会設置条例	-	-	-	-	-	-	-	-	-	企画課
5	市民協働まちづくり会議	田原市市民協働まちづくり条例	11	4	36.4	11	4	36.4	10	2	20.0	企画課
6	情報公開審査会	田原市情報公開条例	5	2	40.0	5	2	40.0	5	2	40.0	総務課
7	個人情報保護審査会	田原市個人情報保護条例	5	2	40.0	5	2	40.0	5	2	40.0	総務課
8	行政不服審査会	田原市行政不服審査法施行条例	5	2	40.0	5	2	40.0	-	-	-	総務課
9	交通安全対策会議	田原市交通安全条例	-	-	-	10	0	0.0	-	-	-	総務課
10	交通安全対策会議幹事会	田原市交通安全条例	-	-	-	13	4	30.8	-	-	-	総務課
11	特別職報酬等審議会	田原市特別職報酬等審議会条例	-	-	-	-	-	-	-	-	-	人事課
12	国民健康保険運営協議会	田原市国民健康保険条例	9	2	22.2	9	3	33.3	9	3	33.3	保険年金課
13	環境審議会	田原市環境基本条例	10	2	20.0	10	2	20.0	10	2	20.0	環境政策課
14	介護認定審査会	田原市介護保険条例	35	10	28.6	35	13	37.1	35	11	31.4	高齢福祉課
15	民生委員推薦会	民生委員法	7	1	14.3	7	2	28.6	7	2	28.6	地域福祉課
16	障害程度認定審査会	障害者総合支援法	/	/	/	/	/	/	/	/	/	地域福祉課
17	都市計画審議会	田原市都市計画審議会条例	9	1	11.1	9	1	11.1	9	1	11.1	街づくり推進課
18	公営住宅入居者選考委員会	田原市市営住宅の管理運営に関する規則	8	4	50.0	8	3	37.5	8	3	37.5	建築課
19	給食センター運営委員会	田原市給食センターの設置に関する条例	7	4	57.1	7	3	42.9	7	2	28.6	教育総務課
20	青少年問題協議会	田原市青少年問題協議会条例	25	3	12.0	25	2	8.0	25	3	12.0	生涯学習課
21	社会教育委員会	社会教育法	14	5	35.7	14	5	35.7	14	4	28.6	生涯学習課
22	スポーツ推進委員	スポーツ基本法	29	9	31.0	29	9	31.0	29	9	31.0	スポーツ課
23	学校施設開放運営委員会	社会教育法	29	7	24.1	29	6	20.7	-	-	-	スポーツ課
24	文化財審議会	田原市文化財保護条例	10	1	10.0	10	1	10.0	10	1	10.0	文化財課
25	博物館協議会	田原市博物館条例	6	1	16.7	6	1	16.7	6	1	16.7	文化財課
26	図書館協議会	田原市図書館条例	9	6	66.7	9	6	66.7	9	6	66.7	中央図書館
合計・平均			285	70	24.56	308	75	24.35	250	58	23.20	

◇全審議会・委員会等	328	77	23.48	351	82	23.36	293	66	22.53
------------	-----	----	-------	-----	----	-------	-----	----	-------

※各審議会等の委員総数や委員構成の性質が異なりますので、女性登用率の数値のみで女性の参画度を計ることは必ずしも適当ではありません。

平成29年度市民提案型委託制度（テーマ提示型） 男女共同参画啓発事業について

この制度は、市が取り組むべき事業について、市民活動団体から事業提案をしていただき、団体と市が委託契約を結んで実施するものです。市民の自由で柔軟な事業展開により、さらなる効果の広がりを期待しています。

1 募集するテーマ

男女共同参画啓発事業

市民を対象に、男女共同参画の意識を広く啓発するための講座の企画・開催やパンフレットの作成、男女共同参画の視点から防災・減災を考える取組活動 等

【例】・地域活動への女性の参加を促すためのパンフレット作成

- ・子どもや若者対象の男女共同参画初級講座の開催
- ・あらゆる世代への男女共同参画意識の啓発講座
- ・防災分野での女性参加の仕組みを考える 等

【参考】平成28年度の実績

○テーマ：田原市における男女共同参画推進の強化を図る。

ジェンダー平等の意識が男性も女性もしあわせな関係を築いていくという考え方をさらに普及させ、人材育成、リーダー人材養成の場としていく。

○提案団体：女性会議ウツイトWIT

○実績：第1回講座「素敵にパートナーシップ～お互いの生と性、理解していますか?～」
第2回講座「映画界「厨房男子」&監督高野史枝さんのトーク」

2 応募方法

○広報たはら、市ホームページにて周知。募集は、4月1日（土）から開始。

○所定の申請書類に必要事項を記入の上、4月28日（金）午後5時（必着）までに企画課へ提出

3 選考方法

○公共性、的確性、実行性、費用対効果等の項目により、市が審査を行う。

○書類審査、事業担当課へのプレゼンテーション審査を実施する。

4 スケジュール

日 程	内 容
～4月28日（金）	提案事業の募集
5月8日（月）	審査会開催（担当課へのプレゼンテーション審査）
5月上旬	提案者と事業担当課との協議
5月中旬	契約締結、事業スタート
契約の日～平成29年2月末日	事業実施
事業完了後	事業実績報告書の提出、委託料の支払い

5 再募集（予定）

平成29年度の重点推進テーマについて

この懇話会の活動をより効果的なものとするため、**年度ごとにスローガン(重点推進テーマ)**を一つ掲げています。問題意識を共有しつつ、それぞれの立場で、相互に連携しながら具体的な取り組ができるようにしていきたいと思っておりますので、委員それぞれで重点推進テーマについて、事前に案のご準備をお願いします。

重点推進テーマについては、自由にご提案いただいても、事務局が作成した参考案（別紙）の中から選んでいただいても結構です。また、前年度のテーマを継続することも可能です。

1. テーマ検討のポイント

(1) 連携・協働が図れる取組み

多様な主体との「連携・協働」により効果が期待される取組みのテーマが望ましい。

(2) 取り組みやすいもの

人的、予算的、技術的な面で、取り組みやすいテーマが望ましい。

(3) より多くの人々への働きかけ

男女共同参画に関心のない層や他分野で活動する個人、団体等への働きかけが必要である。

(4) 身近な課題

地域の幅広い分野の課題を取上げ、男女共同参画の視点を活かしつつ、多様な主体と連携・協働しながら課題を解決する実践的活動に取り組むことが必要である。

2. 地域に住む人々が抱える課題の例

(1) 就業・再就業

就業・再就業の課題を抱える女性は多い。

(2) ワーク・ライフ・バランス

自分の希望に沿った生活を送るためには、仕事、子育て、介護等の家庭生活及び地域活動の調和を図ることは重要な課題である。

(3) 子育て

身近な地域において抱える重要な課題である。

(4) 配偶者等からの暴力

配偶者や交際相手からの暴力の発生を未然に防ぐためには、男女の人権を尊重し、個人の尊厳を傷つける暴力は許さないという意識を、地域社会に浸透していく必要がある。

(5) 高齢者の社会参加・自立支援

少子高齢化が一層進むことが見込まれるため、高齢者の社会参加と自立支援は、重要な課題である。

(6) 地域の外国人との共生

国際化が進む中、在留外国人の数は増加している。

(7) 災害への対応

東日本大震災以降、市民の防災への意識は高まっている。男女の視点を生かした自主防災活動が不可欠である。

事務局で作成した『重点推進テーマ』の参考案

〔プランの推進目標1〕人権尊重と男女平等の意識づくり

〔内容 1) 男女の人権の尊重 2) 男女共同参画教育の充実 3) 男女共同参画の視点に立った社会制度・慣習の見直し及び意識改革 4) あらゆる世代にとっての男女共同参画〕

■重点推進テーマ **案1 「あらゆる世代にとっての男女共同参画」**

■重点推進テーマ **案2 「家庭で取り組む男女共同参画」** ※H27年度テーマ

■重点推進テーマ **案3 「男女を隔てる意識の解消」** ※H22、H23年度テーマ

〔プランの推進目標2〕誰もが参画のまちづくり

〔内容 1) 方針決定過程における男女共同参画の促進 2) 防災・環境分野・地域活動・地域づくり・観光・市民協働・国際交流における男女共同参画の促進〕

■重点推進テーマ **案4 「防災、防犯活動への男女共同参画の推進」**
※H28年度テーマ

■重点推進テーマ **案5 「身近な男女共同参画の推進」** ※H24年度テーマ

■重点推進テーマ **案6 「地域活動における男女共同参画」**
※H25、H26年度テーマ

〔プランの推進目標3〕生涯安心の暮らしづくり

〔内容 1) 生涯にわたる心身の健康づくり支援 2) 高齢者・障害者の生活安定と自立支援 3) 貧困など生活上の困難に直面する男女の支援〕

■重点取組テーマ **案7 「生涯にわたる心身の健康づくりへの支援」**

■重点取組テーマ **案8 「貧困など生活上の困難に直面する男女への支援」**

■重点取組テーマ **案9 「女性に対するあらゆる暴力の根絶」**

〔プランの推進目標4〕働きやすい場づくり

〔内容 1) 事業所における性差別の解消 2) ワーク・ライフ・バランスの推進 3) 農林・水産・商業など自営業における男女共同参画の推進 4) 女性のチャレンジ支援〕

■重点推進テーマ **案10 「ワーク・ライフ・バランスの推進」** ※H21年度テーマ

■重点推進テーマ **案11 「職場における男女共同参画」**

■重点推進テーマ **案12 「女性のチャレンジ支援」** ※H27年度テーマ

第10回男女共同参画フェスティバル開催概要

1 概要

(1) 開催目的

広く市民に男女共同参画の意識を啓発し、田原市男女共同参画推進プランの目標「みんなが自分らしく輝けるまち・たはら」を目指すことが目的のイベントです。自分らしく活動に取り組む個人や市民活動団体が集い、日頃の活動を発表したり、他団体・一般来場者と交流したりし、みんなで一緒にイベントを作りあげます。さらに活動を活発にさせていただき、自分らしく生きる人と人とのつながりが広がることを期待します。

(2) 開催日 平成29年8月27日(日) ※前年度懇話会にて決定。

(3) 開催場所 田原文化会館 多目的ホールほか

(4) 開催内容

- 市民活動団体等の活動発表(ステージ発表、ワークショップ、パネル展示、バザー等)
- 女性の生き方等をテーマとする映画上映会 等

(5) 出展者募集

6月9日(金)～7月14日(金)まで受付(所定の申込書により企画課へ申込み。申込書は企画課で配布、または田原市HPからダウンロード)

(6) 運営体制 ※前年度懇話会にて決定。

- 懇話会にフェスティバル運営部会を設置する。
- 企画・準備は運営部会において進め、当日の運営は懇話会委員全員で行う。
- 懇話会委員の中から運営部会委員を選定し、部会長を選出する。
- フェスティバル開催までに4回程度の運営部会を開催する。

2 協議事項

(1) 開催内容

- 映画上映作品【資料5-2】
- 映画上映の時間帯(午前、午後)
- ※詳細は今後の運営部会にて企画

(2) 運営部会の設置

- 部会メンバーの選定
- 部会長を選出

(3) 第1回運営部会の開催日について

<参考>これまでのフェスティバル (会場は田原文化会館)

- 第9回：平成28年8月28日(日) 10:00~15:00
(午前) 映画「奇跡のリンゴ」上映 ※オープニングにて団体紹介
(午後) 市民活動団体の活動発表
(終日) 市民活動団体による出展 (パネル展示、ワークショップ、フリーマーケット等)

- 第8回：平成27年8月24日(日) 10:00~16:00
(午前) 映画「ぼくたちの家族」上映 ※オープニングにて団体紹介
(午後) 市民活動団体の活動発表
(終日) 市民活動団体による出展 (パネル展示、ワークショップ等)

- 第7回：平成26年8月24日(日) 10:00~16:00
(午前) 市民活動団体による出展 (パネル展示、ステージ発表、ワークショップ等)
(午後) 映画「そして父になる」上映

- 第6回：平成25年8月25日(日) 10:00~16:00
(午前) 市民活動団体による出展 (パネル展示、ステージ発表、ワークショップ等)
(午後) 映画「幸福な食卓」上映&監督トークショー
映画監督 小松隆志さん× 映画評論家 高野史枝さん

- 第5回：平成24年8月26日(日) 10:00~16:00
(午前) 市民活動団体による出展 (パネル展示、ステージ発表、ワークショップ等)
(午後) 映画「60歳のラブレター」上映

- 第4回：平成23年8月28日(日) 10:00~16:00
(午前) 市民活動団体による出展 (パネル展示、ステージ発表、ワークショップ等)
(午後) 映画「フラワーズ」上映

- 第3回：平成22年9月11日(日) 10:00~15:30
(終日) 市民活動団体による出展 (パネル展示、ステージ発表、ワークショップ等)
同時開催 あいち国際女性映画祭「プリンセス・マヤ」上映
映画監督 テレサ・ファビク氏 講演

- 第2回：平成21年9月5日(土) 10:00~16:00
(終日) 市民活動団体による出展 (パネル展示、ステージ発表、ワークショップ等)
同時開催 あいち国際女性映画祭「飛べ、ペンギン」上映
プロデューサー ナム・ギュソン氏 講演

- 第1回：平成20年9月6日(土) 10:00~16:00
(午前) 市民活動団体による出展 (パネル展示、ステージ発表、ワークショップ等)
同時開催 あいち国際女性映画祭「ティラミス」上映
映画監督 パウラ・ヴァンデルウスト氏 講演

映画作品アンケート集計結果

	作品名	回答者数			点数	その他の提案作品
		1位	2位	3位		
1	湯を沸かすほどの熱い愛	4名		2名	14	はなちゃんのみそ汁 風に立つライオン 人生フルーツ
2	この世界の片隅に	2名	6名	2名	20	
3	プラダを着た悪魔				0	
4	マーガレットサッチャー	1名	2名	4名	13	
5	わたしはマララ	2名	2名	1名	11	
6	トウキョウソナタ	1名	2名	1名	8	
7	マイ・インターン		1名		2	
8	アメリ					
9	キューティ・ブロンド	1名			3	
10	アゲイン28年目の甲子園	3名	1名	4名	15	

※点数は、1位を3点、2位を2点、3位を1点に換算

映画作品リスト

	作品名	内容	出演者
1	<p>「湯を沸かすほどの熱い愛」 監督／中野量太 2016年クックワークス／125分</p> 	<p>余命2カ月の母を主人公に、彼女をとりまく家族の優しく強いきずなを描くヒューマン・ドラマ。命のともしびが消える前に、「絶対にやっておくべきこと」を決め実行していく。【家出した夫を連れ帰り家業の銭湯を再開させる】【気が優しすぎる娘を独り立ちさせる】【娘をある人に会わせる】など。彼らはぶつかり合いながらもより強い絆で結びついていく。そして家族は、究極の愛をこめて、母を葬(おくる)ことを決意する。死にゆく母の熱い思いと、想像もつかない驚きのラストに、涙と生きる力がほとばしる家族の愛の物語！</p>	<p>宮沢 りえ 杉咲 花 オダギリジョー 松坂 桃李</p>
2	<p>「この世界の片隅に」 監督／片渕須直 2016年東京テアトル／126分</p> 	<p>同名コミックをアニメ映画化。第2次世界大戦下の広島・呉を舞台に、大切なものを失いながらも前向きに生きようとするヒロインと、彼女を取り巻く人々の日常を生き生きと描く。昭和19年、故郷から20キロ離れた呉に18歳で嫁いできた女性が戦争によって様々なものが欠乏する中で、家族の毎日の食卓を作るために工夫を凝らしていた。しかし戦争が進むにつれ、日本海軍の拠点である呉は空襲の標的となり、主人公の身近なものも次々と失われていく。それでもなお、前を向いて日々の暮らしを営み続けるが。第40回日本アカデミー賞でも最優秀アニメーション作品賞を受賞。</p>	<p>(声の出演) のん 細谷 佳正 尾身 美詞</p>
3	<p>「ブラダを着た悪魔」 監督／デビッド・フランケル 2006年アメリカ／110分</p> 	<p>大学を卒業し、ジャーナリストをめざしてNYにやってきたオシャレに興味のない彼女が、世界中の女性たちが死ぬほど憧れる仕事を手にしてしまった！ それは一流ファッション誌“RUNWAY”のカリスマ編集長のアシスタント。ミランダの要求は、悪魔的にハイレベル。朝から晩まで鳴り続けるケイタイと横暴な命令の数々、その上「センス、ゼロ!!」と酷評される。一見、誰もが憧れる夢のようなこの業界が努力とやる気だけでは聞えないことを思い知らされる。</p>	<p>アン・ハサウェイ メリル・ストリープ エミリー・ブラント</p>
4	<p>「マーガレットサッチャー」 監督／フィリダ・ロイド 2011年イギリス／105分</p> 	<p>イギリス史上初の女性首相で、その強硬な性格と政治方針から「鉄の女」と呼ばれたマーガレット・サッチャーの半生を描いたドラマ。父の影響で政治家を志すようになったマーガレットは1975年、50歳で保守党党首に選出され、79年にはイギリス初の女性首相となった。国を変えるため男社内の中で奮闘するマーガレットは「鉄の女」と呼ばれるようになるが、そんな彼女にも妻や母としての顔があり、知られざる孤独と苦悩があった。</p>	<p>メリル・ストリープ ジム・ブロードベント ハニー・ロイド</p>

	作品名	内容	出演者
5	<p>「わたしはマララ」 監督／デビス・グッゲンハイム 2015年アメリカ／88分</p> 	<p>2014年にノーベル平和賞を史上最年少で受賞した17歳の少女マララ・ユスフザイ取材したドキュメンタリー。パキスタンで学校を運営する詩人の父と文字の読めない母の長女として生まれた彼女は、タリバンに支配された教育事情や暮らしについてブログに綴りはじめるが、ドキュメンタリーへの出演により身元が知れ渡り、命を狙われる身となる。2012年、当時15歳だった彼女と友人は、スクールバスで下校途中に銃撃され、頭に大怪我を負う。世界に衝撃を与えたこの事件を中心に、マララの生い立ちや父が彼女の名に込めた想いを明かし、普通の少女がなぜ教育活動家としての道を歩むことになったのか、その真相を描く。</p>	<p>マララ・ユスフザイ ジアウディン・ユスフザイ トル・ハカイ・ユスフザイ</p>
6	<p>「トウキョウソナタ」 監督／黒沢 清 2008年ビックス／119分</p> 	<p>リストラされたことを妻に告げられない古風で頑固な父親は、仕方なく毎日会社に行くふりをして変わらない生活が続ける。そんな父親にうんざりしていた長男は、大学をやめ、突然アメリカの軍隊に入り、働くといい出しアメリカへと向かう。家庭にも、学校にも嫌気がさしていた小学6年の二男は、ピアノの先生に憧れ、家族に秘密でピアノ教室に通い始める。バラバラな家族にうんざりしつつも、抜け出すこともできない妻は、ある日強盗に誘拐されてしまう。権威にこだわる父親を中心とする家庭は一気に崩壊へと向かう。 東京を舞台に、どこにでもある平凡な家族の崩壊と再生を書いた作品。</p>	<p>香川 照之 小泉今日子 小柳 友 井川 遥</p>
7	<p>「マイ・インターン」 監督／ナンシー・マイヤーズ 2015年アメリカ／121分</p> 	<p>ハートフルドラマ。ファッションサイトの CEO として活躍する女性が40歳年上の男性アシスタントとの交流を通して成長していく姿を描いた。ニューヨークに拠点を置く人気ファッションサイトの CEO を務めるジュールスは、仕事と家庭を両立させながら誰もが羨むような人生を歩んでいた。ところがある日、彼女に人生最大の試練が訪れる。そんな折、会社の福祉事業で雇われたシニアインターンのベンが、ジュールスのアシスタントに就く。ジュールスは人生の大先輩であるベンから様々な助言をもらい、次第に心を通わせていく。</p>	<p>ロバート・デ・ニーロ アン・ハサウェイ</p>

	作品名	内容	出演者
8	<p>「アメリ」 監督／ピエール・ジュネ 2001年フランス／121分</p> 	<p>神経質な両親の元で育ち、空想の中で遊ぶのとこっそり悪戯するのが得意になった主人公。22歳になり、モンマルトルのカフェで働く彼女は、周りの人々を観察しては想像力を膨らませて楽しんでいた。</p> <p>ある日、不思議な青年に出会って、たちまち恋に落ちてしまうのだったが、彼女は自分の気持ちを素直にうち明けることが出来ない……。どうしたらいいか分からず悪戯を仕掛ける。</p>	<p>オドレイ・トトゥ マチュー・カソビッツ</p>
9	<p>「キューティ・ブロード」 監督／ロバート・ルケティック 2001年アメリカ／96分</p> 	<p>おしゃれで成績優秀のブロード美人の主人公は、大学ではファッション販促を専攻し、成績も優秀で女性社交クラブの会長を務めるほどの人気者。そんな主人公が何よりも待ち望んでいるのが政治家志望の恋人からのプロポーズの言葉。しかしある日、切り出されたのは別れ話。議員の妻にブロードはふさわしくないというのが理由。突然のことに動転するが、彼を追ってみごと超難関の試験を突破し、ハーバード・ロー・スクールに進学……。周囲のブロードへの偏見の中、弁護士をめざして奮闘する。</p>	<p>リース・ウィザースプーン ルーク・ウィルソン セルマ・ブレア</p>
10	<p>「アゲイン 28年目の甲子園」 監督／大森寿美男 2014年東映／120分</p> 	<p>元高校球児たちが再び甲子園を目指す「マスターズ甲子園」を題材に描いた重松清の小説「アゲイン」を映画化。46歳の主人公のもとに、高校時代にも甲子園を目指したチームメイトの娘が訪ねてくる。娘は東日本大震災で亡くなった父の遺品から、出さずにしまいこんであった27年分の年賀状の束を見つけ、その宛先である主人公に会いに来たのだった。娘がボランティアとして働いている「マスターズ甲子園」に誘われた主人公は、気乗りしないままかつての野球部員たちと再会を果たすが……。</p>	<p>中井 貴一 波瑠 和久井映見 柳葉 敏郎</p>

第10回男女共同参画フェスティバルについて

開催日:平成29年8月27日(日) ※平成29年度の「しみんのひろば」と同時開催

○第10回男女共同参画フェスティバル

主 催:田原市男女共同参画推進懇話会
運営体制:フェスティバル運営部会
概 要:田原市男女共同参画推進プランの目標「みんなが自分らしく輝けるまち・たはら」の実現を目指すための啓発イベント。市民活動団体が活動の発表をしたり、団体同士・団体と一般市民同士が交流したりすることによって、自分らしく活動する人と人とのネットワークを広げる。また、男女共同参画に関係する映画の上映や学習パネルを展示し、来場者への意識啓発を図る。

内 容:映画上映会、市民活動団体の発表、団体活動発表パネル展示等

【スケジュール】

- ◆フェスティバル運営部会設置(H29.6.1)
- ◆出展団体募集(H29.6.9～7.14)
- ◆第1回フェスティバル運営部会(H29. . .)
- ◆第2回フェスティバル運営部会(H29. . .)
- ◆第3回フェスティバル運営部会(H29. . .)

○平成29年度しみんのひろば※市委託事業

主 催:〇〇〇〇〇
運営体制:〇〇〇実行委員会
概 要:市民活動団体交流会
 市民活動団体の交流、活動PRの場となるイベントの企画・運営
 ※詳細内容は、応募団体の企画提案による。

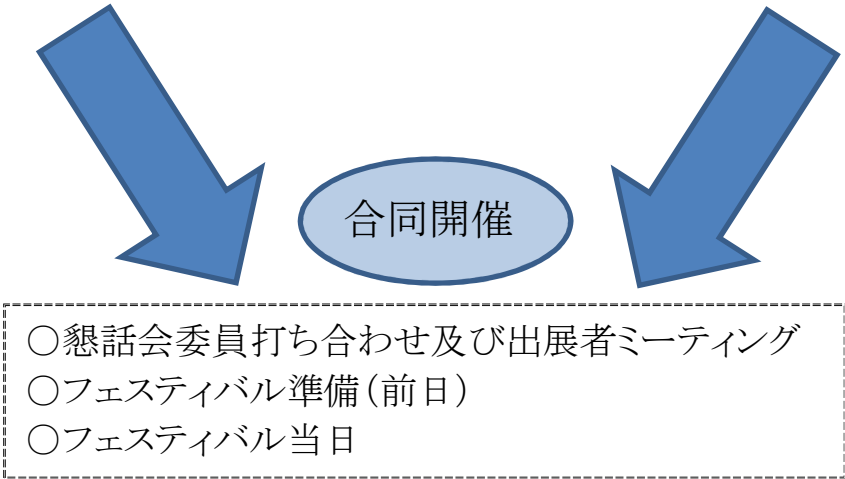
事業費:20 万円

内 容:ステージ発表、市民活動団体の活動発表(パネル展示、体験ブース)、バザー、基調講演等

【スケジュール】

- ◆委託事業募集 4/1～4/28(案)
- ◆プレゼンテーション審査 5月上旬
- ◆受託者決定 5月中旬

受託者なし



合同開催

- 懇話会委員打ち合わせ及び出展者ミーティング
- フェスティバル準備(前日)
- フェスティバル当日



男女共同参画

資料6



平成29年度

6 / 23 金 - 29 木

男女共同参画週間

男女共同参画推進本部

内閣府男女共同参画局ホームページ
<http://www.gender.go.jp/>



男女共同参画局Facebook
<https://www.facebook.com/danjyokyodosankaku>

